



当別町の 防災体制は大丈夫

まちかどや会合で町の皆さんから町長へ寄せられた素朴な疑問や質問に対して、泉亭町長の考えをお伝えするコーナーです。

今月は、美里にお住まいの山和子さんとの対話から、当別町の防災への質問です。



問 最近、大きな地震や水害が発生していますが、町の防災体制はどうなっているの？

答 当別町では、万一に備え「当別町地域防災計画」を策定して、災害時の職員の配備体制や避難施設・自主防災組織などに関することを定めていますヨ。

問 災害が発生したときの避難場所は？
水、食料、医療体制はどうなっているの？

答 一時避難場所40箇所と収容避難場所24箇所を指定しており、これらの所在地は、昨年9月1日(防災の日)に各戸配布している『当別町防災マップ』に行政区毎に掲載していますので、よく見て下さいネ。

災害時の水、食料などの確保は、当別町とJ A、スーパー、コンビニ、薬局、スタンドなどの民間事業者と物資の支援協定を結んで備えています。医療体制については、地域防災計画の中で医師会の協力で連携を図ることになっていますヨ。

問 家庭で出来る防災対策には、どのようなものがありますか？

答 家庭では、家具等の転倒防止策、避難所・避難路の確認、非常用持ち出し品の準備、数日間の食料備蓄などでしょうネ。

隣近所や町内会では、子供や高齢者などの情報共有など、日頃から確認し合う自主防災組織が大切ではないでしょうか。

当別町長 泉亭俊孝



当別町 24 時間テレビチャリティーイベント

テーマ：人生が変わる瞬間～地域活性と共に住民も変わる～



実行委員長
齊藤慎二さん
(医療大4年)

北海道医療大学の学生が中心となり、子どもからお年寄り、障がいを持った方も一緒に参加して楽しめるイベントを企画しています。

是非、みなさんに会場まで足を運んでいただきたいと思います。

問合せ 当別町 24 時間テレビチャリティーイベント実行委員会
(☎ 23-1263/ 携帯 090-7655-0699)

◎日時 8月18日(土) 11時～19日(日) 17時

◎会場 JR 当別駅南口前駐車場・ふれあい倉庫・ぼっぼ公園
募金会場は、JR 当別駅南口前駐車場・ふれあい倉庫

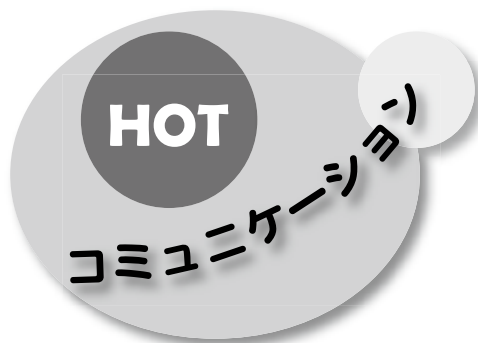
メインイベントは ラリーボール

年齢や障がいの有無に関わらず、参加者で協力しながら当別駅南口駐車場を会場に18日から19日の2日間にわたってボールを24時間上げ続けます。

多くのみなさんの参加で、一緒に感動を共有しましょう。

楽しめるイベント 盛りだくさん

- ・100人の声・子ども縁日
- ・さをり織りファッションショー
- ・当別町ドラマ制作
- ・高齢者疑似体験、車いす体験
- ・ビンゴ大会(豪華景品有)
- ・巨大かるた・昔あそび
- ・〇×クイズ・紙芝居
- ・子供ジャズダンススキップ



こころのふれあい通学合宿



集団生活を通して親のありがたさを身を持って理解しておうと「こころのふれあい通学合宿」が開催されました（同実行委主催）。今年で5回目を迎え、当別小学校5年生の児童23名が白樺コミュニティセンターで寝泊りをしながら学校へ通いました。

期間中は、町内の中高生で組織するジュニアリーダーの協力で炊事をしたり、レクリエーションを楽しんだほか、地域の方の家に訪問して入浴する「もらい湯」も体験しました。

最終日の発表会では、3チームに分かれて合宿の成果を発表し、親へ日頃の感謝の気持ちを書いた色紙を手渡しました。（7月16～21日）



新しい図書室がオープン



錦町の青少年センター内に図書室が開設されました。

公民館内に設置されていた図書室が移転したもので、多くの方に利用され、親しまれるようにと、明るい雰囲気施設の生まれ変わりました。（7月1日）

小説石狩川の偉業を称えて



町観光協会の主催により、本町出身の作家「本庄陸男」をしのんで文学碑石狩川を会場に献花式が行われました。アトラクションでは、当別音頭を守る会が「さんさ時雨」を披露しました。

（7月23日）

西当別地区防犯パトロール隊を結成



西部地域防犯連合会が太美地域の児童・生徒を不審者から守ろうと西当別地区防犯パトロール隊を結成し、出発式を行いました。

西当別地区13町内会が協力し、夏に向けて不審者の発生が増えることを考慮して、登下校時のパトロールに加えて19時～21時の時間帯に主に住宅地を中心に見回りを実施しています。

パトロール隊員の方は「自分たちの地域は自分たちで守る意識が大切。」と気を引き締めていました。（7月2日）

広 告

Tobetsu

ここが1番

道民の森

緑あふれる大自然が広がり、毎年訪れる人を楽しませている「道民の森」。

家族や友人と一緒にアウトドアライフを楽しめます。

道民の森は、昭和60年の「国際森林年」を契機に北海道が整備を進めた森林総合利用施設です。

毎年5月1日にオープンし、キャンプ、森林浴、サイクリング、パークゴルフ、川遊びなどを通じて自然とふれあうことができるスペースが来場者を楽しませています。

休日や夏休み期間中には、クラフトや陶芸、キャンプなどの



森の恵みを活用したイベントも実施され、体験型のプログラムも数多く用意されています。

また、200名規模の宿泊施設も完備しているので、家族や友人、学校など、団体でも利用することができます。

森林とのふれあいを通して自然とともに生きる心を培い、大自然を満喫しませんか。

◎神居尻山の登山もおすすめ

標高947mの神居尻山は、難易度に分けた3つの登山道があり、落葉広葉樹が広がる山麓の森から南北斜面に広がる草原へと移り変わり、標高が低い割りに高山植物も多く楽しめます。山頂目指して汗を流してみたいかがでしょうか。



■ 人の動き 7月1日現在 ■
() は前月との比較

人口	19,466	人	(18人減)
世帯	7,792	世帯	(6世帯増)
男	9,512	人	(7人減)
女	9,954	人	(11人減)

広告